

プロジェクト研究 「主要国の農業政策・貿易政策の変化及びそれを踏まえた中長期的な世界食料需給に関する研究」

令和元年度 カントリーレポート 第3号

ブラジル，メキシコ，アルゼンチン，ウルグアイ，オーストラリア

目 次

第1章 ブラジル—2019年の振り返りと伯国政治経済における大豆生産の位置づけについて—

(林瑞穂)

1. はじめに
2. 2019年の振り返り
3. ブラジル政治経済における大豆生産の位置づけ
4. おわりに

第2章 変革期のメキシコ農業政策—時代はNAFTAからUSMCAへ—

(宮石幸雄)

1. はじめに
2. メキシコから見た墨米関係
3. ロペス・オブラドール大統領の登場とその政策
4. NAFTAからUSMCAへ

第3章 アルゼンチン—農業をめぐる情勢と農牧業センサスの分析—

(中村出)

1. はじめに
2. 2019年以降の政治・経済の動向
3. 農畜産物の生産・輸出の動向
4. 農牧業センサス（速報版）の分析
5. おわりに

第4章 ウルグアイ—主要農畜産物の動向—

(下保暢彦)

1. はじめに
2. 主要農産物の国内需給バランス
3. 輸出農産物の需給の推移
4. 土地利用からみた農畜産物の状況
5. 貿易における農畜産物
6. 貿易相手国
7. 我が国との貿易
8. おわりに

第5章 オーストラリア—地域振興政策と牛肉輸出—

(玉井哲也)

1. はじめに
2. 農産物の生産と輸出
3. 地域振興政策の概要
4. オーストラリアの牛肉輸出
5. 自由貿易協定等の推進状況